

火山噴火対策の検討について
～火山噴火予知連絡会の下に検討会を設置～

気象庁では、御嶽山の噴火を踏まえ、活火山の観測体制の強化及び火山活動に関する情報提供のあり方を検討するため、以下の火山噴火予知連絡会の2つの検討会において、火山噴火対策の検討を行うこととしました。

1. 火山観測体制等に関する検討会 ～既設～

御嶽山の噴火を踏まえ、活火山の観測体制の強化について検討する。

(1) 検討内容

- 常時監視が必要な火山の見直し
- 火口付近への観測施設の増強
- 水蒸気噴火をより早期に把握できる手法の開発
- 御嶽山の火山活動の推移を把握するための観測強化

(2) 構成メンバー

別紙1のとおり

2. 火山情報の提供に関する検討会（仮称） ～新設～

居住者、登山者、旅行者等に対する、火山活動に関する情報提供のあり方を検討する。

(1) 検討内容

- わかりやすい火山情報の提供
- 火山活動に変化があった場合の情報伝達の方法

(2) 構成メンバー

別紙2のとおり

3. 検討スケジュール

- 10月中 第1回検討会の開催
- 11月中 緊急提言を取りまとめ
- 年度末 最終報告を取りまとめ
- ～ 以後も必要に応じて、検討を継続

【本件に関する問合せ先】
気象庁地震火山部管理課
電話 03-3212-8341 内線 4503

火山観測体制等に関する検討会 構成メンバー

座長：清水 洋	九州大学 大学院理学研究院 教授
井口正人	京都大学 防災研究所 教授
石原和弘	京都大学 名誉教授
大島弘光	北海道大学 大学院理学研究院 准教授
岡本 敦	国土交通省 水管理・国土保全局 砂防部 砂防計画課 地震・火山砂防室長
北川貞之	気象庁 地震火山部 火山課長
篠原宏志	独立行政法人産業技術総合研究所 活断層・火山研究部門 首席研究員
棚田俊收	独立行政法人防災科学技術研究所 地震・火山防災研究ユニット 副ユニット長
飛田幹男	国土地理院 地理地殻活動研究センター 地理地殻活動総括研究官
中田節也	東京大学 地震研究所 教授
名波義昭	内閣府政策統括官（防災担当）付参事官（調査・企画担当）
藤井敏嗣	東京大学 名誉教授
三浦 哲	東北大学 大学院理学研究科 教授
三上直也	気象庁 地磁気観測所長
森澤敏哉	文部科学省 研究開発局 地震・防災研究課長
森田裕一	東京大学 地震研究所 教授
山岡耕春	名古屋大学 大学院環境学研究科 教授
横山博文	気象庁 気象研究所 火山研究部長
野上健治	東京工業大学 火山流体研究センター 教授
橋本武志	北海道大学 大学院理学研究院 准教授
藤光康宏	九州大学 大学院工学研究院 教授


 新規委員

火山情報の提供に関する検討会（仮称） 構成メンバー

< 学識者 >

座長：藤井敏嗣 東京大学名誉教授
石原和弘 京都大学名誉教授
田中 淳 東京大学大学院情報学環
総合防災情報研究センター長・教授
関谷直也 東京大学大学院情報学環
総合防災情報研究センター特任准教授

< 自治体 >

柳田剛彦 小諸市長
黒岩信忠 草津町長
青柳郁生 長野県危機管理監
河合孝憲 岐阜県危機管理部長

< 利用者側の各分野 >

塚田英雄 一般社団法人 信州・長野県観光協会専務理事
尾形好雄 公益社団法人 日本山岳協会専務理事

< 報道 >

辻村和人 日本放送協会 報道局 災害・気象センター長
谷原和憲 日本テレビ放送網 報道局ニュースセンター
チーフプロデューサー

< 国の機関 >

名波義昭 内閣府政策統括官（防災担当）付参事官（調査・企画担当）
植松浩二 総務省消防庁 国民保護・防災部 防災課長
西山幸治 国土交通省 水管理・国土保全局 砂防部
砂防計画課長
北川貞之 気象庁 地震火山部 火山課長